

PRESS RELEASE

令和8年8月18日

海上幕僚監部

(お知らせ)

米海軍主催多国間ミサイル警戒演習（パシフィック・ドラゴン26）について

令和8年度インド太平洋方面派遣（IPD26）部隊は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に資するべく、次のとおり米海軍主催多国間ミサイル警戒演習（パシフィック・ドラゴン26）に参加しました。

1 目 的

- （1）海上自衛隊の戦術技量の向上
- （2）参加国海軍との相互理解の増進並びに信頼関係及び連携の強化

2 期 間

令和8年8月1日（土）～8月17日（月）

3 演習海空域

ハワイ周辺

4 参加部隊

- （1）海上自衛隊：護衛艦「こんごう」（IPD26第3水上部隊）
- （2）米 海 軍：駆逐艦「ジャック・H・ルーカス」
F/A-18E/F、E/A-18G、P-8A、ホーカー・ハンター、MQ-9
- （3）イタリア海軍：哨戒艦「ジョヴァンニ・デレ・バンデ・ネーレ」
- （4）オーストラリア海軍：駆逐艦「シドニー」
- （5）韓 国 海 軍：駆逐艦「チョンジョ・デワン」
- （6）スペイン海軍：フリゲート艦「アルバロ・デ・バサン」
- （7）チ リ 海 軍：フリゲート艦「アルミランテ・コクレーン」

5 演習項目

各種戦術訓練（弾道ミサイル対処、対空戦）



訓練実施中の各艦艇



「アルミランテ・コクレーン」を見送る海自隊員